

# 議会運営委員会

日時 令和元年12月20日（金）午後 時 分～

場所 第3委員会室

---

## 1 追加議案について

(1) 第16号議案 亀岡市川関財産区管理委員会委員の選任について

## 2 12月議会最終日（12月23日）の日程について

(1) 会議予定

各常任委員会 ～ 議運事前調整 ～ 議会運営委員会 ～ 会派会議

～ **本会議** ～ （終了15分後）わがまちトーク役割分担（全員協議会室）

(2) 議事日程

第1 第1号議案から第15号議案（委員長報告～表決）

第2 第16号議案（提案理由説明、質疑、表決）

第3 議第1号議案（討論、表決）

## 3 討論について

○通告期限 本日16時まで

## 4 令和2年3月議会日程（案）について【別紙No.1】

## 5 わがまちトーク（自治会版）について

○前回（西別院町自治会）の意見対応について【別紙No.2】

○次回（千代川町自治会）の日程等について【別紙No.3】

2月8日（土）19時30分～ 千代川町自治会館

## 6 中学生議会について

## 7 その他

○亀岡市議会災害対応マニュアルフロー図

※会派控室用（B4版）を議運終了後に配付

○今後の議会運営委員会

・12月23日（月）各常任委員会終了後、事前調整 ～ 議会運営委員会

・1月21日（火）10時～ 議会活性化検討

# 令和元年定例会 令和2年3月議会日程（案）

議会期間：33日間

日	曜日	会 議 等	備 考
2/13	木	正副議長議案調整（市長出席）、議運事前調整	
14	金	議案送付、議会運営委員会	幹事会、会派会議
15	土		
16	日		
17	月		
18	火		
19	水		
20	木		
21	金	定例会再開 ＜一般質問通告期限：12:00、請願書提出期限：17:00＞	
22	土		
23	日祝	天皇誕生日	
24	月休		
25	火		
26	水		
27	木		
28	金		
29	土		
3/1	日		
2	月	一般質問（代表）	
3	火	一般質問（個人）、議会運営委員会 ＜質疑通告期限：一般質問終了時＞	幹事会
4	水	一般質問（個人）	
5	木	一般質問（個人）予備日、本会議（追加議案提案）※ 予算特別委員会※、3 常任委員会 ＜討論通告期限：委員会終了時＞	
6	金		
7	土		
8	日		
9	月	3 常任委員会、議会運営委員会 本会議（補正予算採決）、3 常任委員会	幹事会、会派会議
10	火	予算特別委員会①	
11	水	予算特別委員会②	
12	木	予算特別委員会③	
13	金	予算特別委員会④	（中学校卒業式）
14	土		
15	日		
16	月	予算特別委員会⑤	市長質疑＜予算特別委員会＞
17	火	予算特別委員会⑥	
18	水	委員会予備日	
19	木	議会運営委員会＜討論通告期限：16:00＞	幹事会、会派会議
20	金祝	春分の日	
21	土		
22	日		
23	月		（小学校卒業式）
24	火	予算特別委員会、常任委員会、議運、定例会閉会	幹事会、会派会議

※一般質問が3日間の場合：4日（水）一般質問終了後、本会議（追加議案提案）及び予算特別委員会

# わがまちトークで頂いた意見・要望等と回答について

日時(R1. 11. 20 PM 7 : 30 )

会場( 西別院生涯学習センター )

	意見・要望などの概要	当日回答内容	所管	対応		
				参考	報告	調査
1	<p>昨年の災害で、土砂による崩壊が2件あり、そのうち1件は所有者が自費で一部分だけ土砂の撤去を行った。現在、本格的な復旧が完了しておらず、住民には不安が残っている状況である。</p> <p>京都府及び南丹土木事務所に聞いたところ、急傾斜地崩壊対策事業があるが、地元負担は2割程度になるとのことであった。</p> <p>京都府の単独事業として、土砂災害対策事業、砂防事業などがあるが、業者が入ったところには適用されないというものである。</p> <p>地元負担が1割である里山再生整備事業を適用できないか。</p> <p>問題点は、所有者である会社が解散し、存在しないことである。</p> <p>そのような状況を鑑みて、受益者負担分を亀岡市で負担してもらえないか、検討をお願いしたい。</p>	<p>亀岡市の管理する土地以外の場所については民間同士での話し合いになるのだが、今回の案件については、所有者である相手方の会社が解散している状況なので、難しいと思う。</p> <p>里山再生整備事業の適用については、この場で結論が出せるものではないが、適用できるかどうかなど、これから調査、研究したいと考えている。</p>	産業建設			○
2	<p>他の地域には土砂崩れが2カ所あり、そのうち1カ所は、住宅地用に造成したところに土砂が流れ、道路に溢れている状態である。</p> <p>被害箇所の土地を亀岡市が取得して、整備を進めてはどうか。</p> <p>また、その他にも、崩れている箇所が何箇所もあり、放置されている状況を何とかできないか。</p>	<p>砂防ダムを設置してから、山林をしっかり管理できるかどうかは課題である。</p> <p>現場を確認して、行政が仲介するにしても、地権者と地元でコミュニケーションをとっていただくようお願いしたい。</p>	産業建設		○	
3	<p>林地開発されたところの水処理がされていないために、その水が流れ出て保安林が崩れた。</p> <p>現在は岡山の業者に土地を売却し、ソーラーパネルが設置されている。</p> <p>斜面の山の持ち主は対応しないと言っている。一度現地を確認してほしい。</p>	<p>西別院町の事例があつてから、太陽光発電設備の設置及び管理に関する条例が制定された。</p> <p>問題の箇所は条例が制定される前に起こったものであり、ご迷惑をおかけしている。</p> <p>議会としても、業者に対して地元の声を伝えるよう努力したい。</p>	産業建設		○	○
4	<p>昨年の災害で国道423号線が通行止めとなり、東別院町春日井や能勢町に通じる道路でも倒木があつた。</p> <p>主要な道路については、防災対策として、道路の脇10～20mは木を伐採して非常時に備えておくことになっている。</p> <p>非常時は、道路管理者や河川管理者等が倒木等を処分するが、防災に向けて平時から対応するような条例の制定をお願いしたい。</p>	<p>倒木によって通行止めになると生活が圧迫されるので、そのような事例がないかを委員会として調べたい。</p> <p>対象の地域が私有地である場合は、対処するのが難しい。</p> <p>危険なのかどうかの線引きをどこにするのかなど、クリアしなければならない問題がある。</p> <p>山の所有者と地元住民とのトラブルは、他の地域でも聞いている。</p> <p>地元住民が協力して伐採の備品を購入し、地元で整備されている事例もある。</p>	産業建設		○	
5	<p>市の森林政策を所管する部署は農林振興課だが、森林組合に仕事を丸投げしている状況であると思われる。</p> <p>農地関係は市の協議会(亀岡市農林振興協議会)があり、その下に各町の営農組合があるが、森林行政にはそのような仕組みがない。森林組合があるだけで、地元まで話が下りてこない。</p> <p>生産者である地域の団体を抜きにして、森林行政を進めている。組織の検討をしてもらいたい。</p> <p>林業・森林策についても各町に組織を置いて、要望などが吸い上げられるような体制にしてもらいたい。</p> <p>財産区は共有林を管理するが、西別院町には共有林は5ヘクタールしかなく、他は個人の所有林である。</p> <p>そのような状況なので、財産区や林業振興協議会に言っても、なかなか発言力が持てない。</p> <p>市の里山再生整備事業などもあるが、東別院町も同じような状況で、なかなか回ってこない。</p>	<p>亀岡市の林業分野で最大の組織は、林業振興協議会である。参加しているのは、財産区、生産森林組合、それに準ずる関係組織である。</p> <p>林業振興協議会は年1回の総会と視察研修を行っているだけである。</p> <p>行政の立場としては山の管理は森林組合をお願いしやすい。</p> <p>亀岡の山全体を包括して管理する団体は、現時点では存在していない。</p> <p>国は森林環境税を徴収して、この税金を活用するために目的に即した組織をつくるか、現在ある組織にその事業を任せることになっている。</p> <p>亀岡市も検討を始めているのではないかと、ある程度ブロックに分けて、整備計画を作成するようなやり方や、林業振興協議会や森林組合と協議して新しい組織をつくっていくなど、色々なやり方があると思うが、今は何も進んでいない状態である。</p>	産業建設		○	

## わがまちトークで頂いた意見・要望等と回答について

日時(R1. 11. 20 PM 7 : 30 )

会場( 西別院生涯学習センター )

	意見・要望などの概要	当日回答内容	所管	対応		
				参考	報告	調査
6	笑路地区の森林について、笑路地区の昭和池周辺の山の9割程度は笑路住民の所有であるが、住民自身もほとんど山の整備をしていない状況である。今後、大きい災害が起こるのではないかと考えられる。森林にはどのような危険があるかわからないので、どうにかしてその危険を回避できるような施策を考えてほしい。	整備を進めるには費用がかかる。さまざまな補助金のメニューがあるが、多すぎて市も京都府もすべてを把握しきれていないのではないかと考える。職員が足りていない現状もあるが、体制を整えなければならぬと考える。財産区など、組織がしっかりしているところは話が通りやすいが、個人のところは難しいところもあると思うので、今後検討していかなければならないと考える。	産業建設		○	
7	融雪剤の散布について、雪が降れば溶かさないとはいけませんが、降ってないのに融雪剤を撒いている現状がある。バイクで来られた方が、転倒して救急車で運ばれたという事案もある。	それぞれの道路管理者が業者に委託しており、撒く時間帯や量もまちまちである。車に傷がつくという話も聞く。国道や府道で融雪剤を撒く条件があると思うので、その条件なども調べてみる必要があると思う。	産業建設		○	
8	有害鳥獣対策について、シカ、イノシシが多数出没しており、米をはじめとする農作物の被害が報告されている。自分たちで柵を設置しているが、人が少なく柵の維持管理が難しいのが現状である。	猟友会の人数が減っており、広域にネットを張る人も減ってきている中で、JAなど企業で人を集めるなど、色々なやり方も増えてきている。今後も被害が小さくなるように前向きに検討しなければならぬと考える。	産業建設		○	

## わがまちトーク 役割分担

開催日・会場	千代川町(2.8(土) 19:30～) (千代川町自治会館) ○活気のある千代川町のまちづくりについて ・たわわ朝霧や道の駅のようなスペースづくりについて ・通学路の安全対策について ・千代川乗船場について
司 会	赤坂 マリア
開会挨拶	齊藤 一義
総務文教常任委員会	三上 泉
//	松山 雅行
環境厚生常任委員会	西口 純生
//	富谷 加都子
産業建設常任委員会	菱田 光紀
//	竹田 幸生
受付担当	富谷 加都子
	並河 愛子
写真担当	(並河 愛子)
要約筆記	赤坂 マリア
マイク担当	並河 愛子
会場責任者	小川 克己
広報広聴会議	大塚 建彦
集合時間	18:30(広報広聴会議委員のみ)
事務局	山内事務局長、佐藤主任、山内主事